

2005年4月1日
新日鐵化学株式会社

新日鐵化学 社長CEO 西 恒美 入社式あいさつ（要旨）

現在、新日鐵化学は2010年を目指し、特色のあるエクセレントカンパニーにしていくため全力を尽くしており、最近では社員も、この目標達成に自信をもってきています。そういう意味では、皆さんは非常によい時期に入社してきました。

しかし、だからと言って、ただ傍観しているのであっては困ります。一人ひとりが配属された所で、主役となって力を発揮することで、目指す会社になっていくと考えていただきたい。

それじゃ、どういう気持ちで仕事に取り組んでいただいたらよいか、ということですが、一つだけ申し上げます。簡単に言ってしまうと、主体性と責任をもって仕事をしてほしいということです。もう少し、具体的に言いますと、配属になった所で、この職場は、この仕事は、何が課題で、何が問題であるかを自分の頭で考え、自分の信念で行動し、時には上司や同僚を説得し、職場を変えてほしいということです。

そんなの当たり前じゃないか、と思われるかもしれないが、これがけっこう大変なことです。学生時代と違って、多くの問題は自分で見つけ出し、解決策も考えていかなければならない。しかも、それらが必ずしも周囲から受け止められるとは限らない中で、粘り強く最善策を見つけていく。要するに、頭を柔らかくし、いろんなやり方を考えながら、本当の正解を見つけて出すようにする。そうした姿勢で仕事に臨んでいただきたい。